

令和3年4月25日

日本産石灰岩生地衣類の分類学的研究（3）. 新種ムニンヒメイワ

ノリ *Lempholemma boninense*

これまでシアノバクテリア（ラン藻）を共生藻とする地衣類の属、*Lempholemma*（レンフォレンマ）ヒメイワノリ属は、国内からはこれまでに1種のみが知られていましたが、2種目となる新種 *Lempholemma boninense*（レンフォレンマ ボニネンセ）を小笠原諸島産の標本に基づき記載しました。本研究の成果は2021年4月25日に日本地衣学会の学術誌「Lichenology」（ライケノロジー）にて公開されました。

研究の概要

当館職員の原田が、1991年に実施された小笠原諸島における調査において、岩の上で採集した標本を検討したところ *Lempholemma*（レンフォレンマ）ヒメキノリ属であることがわかりました。国内から本属として唯一知られていた *Lempholemma polyanthes*（レンフォレンマ ポリアンテス）アミメヒメイワノリとは形態が明らかに違っていたため更に詳細に検討したところ、未知の種であることが判明しました。そこで、新種 *Lempholemma boninense*（レンフォレンマ ボニネンセ）、和名をムニンヒメイワノリとして発表しました。

発表者名

原田 浩

本文の解説

当館の原田は、1990年に小笠原諸島の地衣類相の調査を行い、1,000点以上の標本を収集しました。様々な興味深い種類が含まれていましたが、未同定の標本が数多く残されていました。このうちシアノバクテリア（ラン藻）を共生藻とする標本を、最近になって再検討しました。すると、父島の石灰質の岩上で採集した標本が、（1）共生藻が *Nostoc*（ノストック）ネンジュモ属（細胞が数珠状につながっている）、（2）子嚢胞子が単室（隔壁がない1室）などの特徴を示すことから、*Lempholemma*（レンフォレンマ）ヒメイワノリ属であることがわかりました。

Lempholemma（レンフォレンマ）ヒメイワノリ属は世界から約50種知られ、国内からはこのうち1種、*Lempholemma polyanthes*（レンフォレンマ ポリ

アンテス) アミメヒメイワノリのみが知られていました。しかし問題の標本は、形が全く異なることから、更に調べたところ、イエメン産の *Lempholemma polycarpum* (レンフォレンマ ポリカルプム) と *Lempholemma socotranum* (レンフォレンマ ソコトラヌム) などに形が似ています。しかし、小笠原産の標本では地衣体の表面に裂芽(れつが)と呼ばれるツブツブの構造があるのに対し、イエメン産の2種では裂芽がないことで明らかに異なり、新種であると結論付けました。そこで、小笠原諸島の古い名として「Bonin」という英語の名があることから、小笠原諸島産のこの地衣類を *Lempholemma boninense* という学名の新種として発表しました。小笠原諸島の古い名である「無人(むにん)」が小笠原諸島産の生物の和名に伝統的に付けられていることから、和名をムニンヒメイワノリとしました。

図1. 小笠原諸島父島産のムニンヒメイワノリ (ホロタイプ、実体顕微鏡下)



図2. 子器の縦断面。周りの地衣体には、共生藻となっている数珠状のシアノバクテリア(ラン藻)が見える。

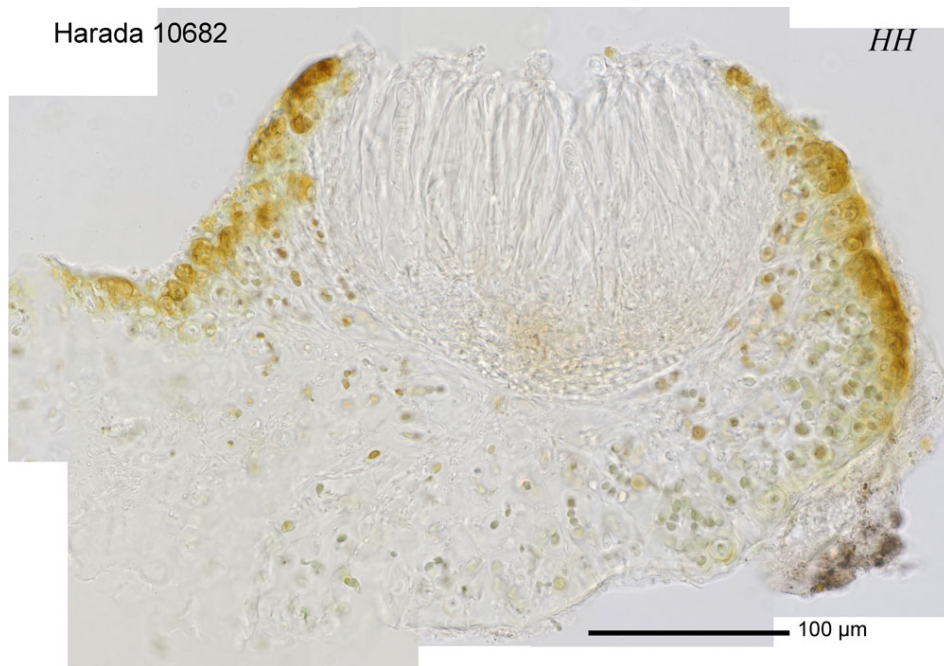
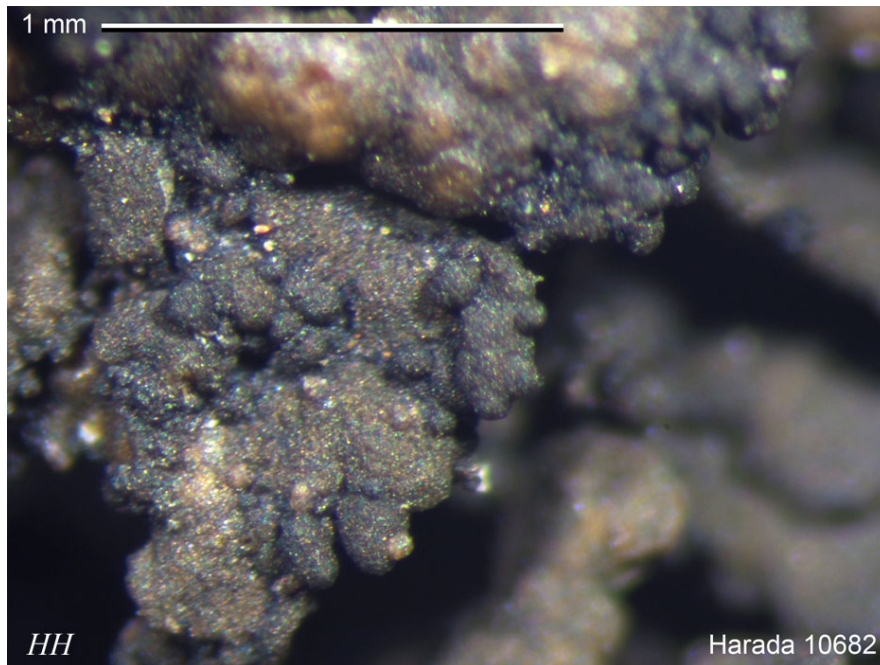


図3. 地衣体には、粒状の裂芽を生じている。



この地衣類の画像は、デジタルミュージアムのコンテンツ「日本の地衣類（ウェブ図鑑）」にも掲載しています。種名（学名）から探してください。

https://www.chiba-muse.or.jp/NATURAL/special/chii_nihon/nihon-top.html

発表雑誌

雑誌名：「Lichenology」（ライケノロジー）、19 巻 2 号、65-71 ページ

論文タイトル：Taxonomic study on calcicolous lichens of Japan (3). *Lempholemma boninense* sp. nov. (日本産石灰岩生地衣類の分類学的研究 (3). 新種ムニンヒメイワノリ *Lempholemma boninense*)

著者：HARADA Hiroshi (原田 浩)

関連する事業・研究課題

普遍研究課題「地衣類の多様性に関する研究」・科研費基盤研究（C）「日本産地衣類の総合的なデータベースの整備とウェブ公開」（仮題番号 21K01006）

お問合せ先

千葉県立中央博物館 上席研究員 原田 浩

〒260-8682 千葉県千葉市中央区青葉町 955-2

TEL：043-265-3111

E-mail：harada@chiba-muse.or.jp